

整理No. 2018-79		労働災害状況調査表			
災害発生日時		2018年 10月 10日(水) 15時 50分 天候(曇り) 温度(- °C)湿度(- %)			
災害区分		<input checked="" type="radio"/> 不休災害 <input type="radio"/> 休業災害 (休業:一日)			
被 災 者	部門	技術		雇用形態 <input checked="" type="radio"/> 正社員、派遣、契約、その他(構内委託)	
	年齢	28歳	性別: 男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/>	勤続年数 3年 6か月	経験年数 3年 6か月
	傷病名	打撲(たんこぶ)			
	傷病部位	右側頭部			
災 害 発 生 状 況	鋼管の塗装作業中、仕上がり外観を確認するため写真撮影をしていたとき、しゃがんだ状態で別の鋼管の写真撮影していたところ、立て掛けてあった鋼管が、バランスを崩して本人へ向かって倒れ、右側頭部に直撃した。		状況概略(写真orイラスト) 		
	災害の型 ^{※1)}	4.飛来、落下		作業の形態: 定常 <input checked="" type="radio"/> 非定常、その他()	
	起因物:	スチール鋼管		特記事項: 出張先での作業	
原 因 分 類	1.人的要因(man)				
	作業中ヘルメットを着用していなかった。				
	2.物に関する要因(machine)				
	鋼管の転倒防止措置がとられていなかった。				
3.環境要因(media)					
鋼管を横置きするスペースがなかった。					
4.管理的要因(management)					
作業の動線の傍で鋼管を立て掛け、放冷していた。非定常作業の安全ルール不徹底。					
対 策	①作業場から離れた場所で放冷する。				
	②鋼管は固定し倒れないようにする。				
	③ヘルメット着用して作業を行う。				
	④各会議で安全教育と再発防止の教育実施。				
	⑤非定常作業ルールの徹底。(作業指揮者の選任、作業指示、現場KY実行)				
対策分類 ^{※2)} : 1-2災害・事故の想定と対応、1-3リスクアセスメント、1-6教育、2-4危険認識					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)